

The door to the books



図書委員制作担当

1-3
1-4

イラスト部制作担当

1-1
2-3

令和5年度
五島高校：図書委員会
2月1日作成
3月11日発行

こんにちは!図書委員会です。

皆さんは、この季節(春)が好きですか?

先日の卒業式は4年ぶりの通常式典となり、卒業生の門出を盛大にお祝いしました。

感動の渦の中、ブラスの演奏で送別の歌や校歌を歌えた喜びは、最高のセレモニーになりました。出会いは一期一会。一瞬一瞬を大切にしたいですね。

今回は、別れと出会いが描かれた本を紹介します。

もうすぐ春休みに入ります。たくさんの本との出会いを楽しんでください。



題名:こんぺいとう

著者:美嘉

出版社:スターツ出版

これは、中学での苦い経験と自分の容姿へのコンプレックスから人と接することが苦手だった女の子が先輩と恋をする話。

この本から「大切なことは過去ではなく今」ということを教えられ、今という時間を大切にしていきたいと感じられるでしょう。

甘酸っぱい恋の話を読みみたい人におすすめ!!



題名:三月は深き紅の淵を

著者:奥田陸

出版社:講談社

勤め先の会社の会長からお茶会に誘われた主人公。大豪邸で待っていたのは読書好きの奇妙な人たちだった。

彼を待ち受けていた好事家たちから聞かされたのは、その屋敷内にあるはずだが、10年以上さがしても見つからない稀覯本(きこうぼん)世の中に出回っている部数が極めて少なく、容易には見ることができない書物「三月は深き紅の淵を」の話。

たった一人に、経った一晩だけ貸すことが許された本をめぐるミステリー。



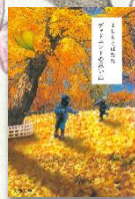
題名:人を動かす質問力

著者:谷原誠

出版社:KADOKAWA

この本を読むと、たった1分で心をつかみ人を動かせる!

気弱でもロベタでもできるなら実践したい!人を動かすためにどのような質問をしたらよいか?質問力を駆使して法廷で大活躍する一流弁護士が秘密のテクニックを明かす。それらすべてに納得させられることでしょう。



題名:デッドエンドの思い出

著者:よしもとばなな

出版社:文藝春秋

婚約者に裏切られてしまった私が、知り合いも誰もいない場所で日常を送り、心を回復させていく話。

この本には「絶望的だと思う状況の中でも幸せはある」という希望が散りばめられています。

何てこともないような希望のかけらが、どうしてもなく苦しい時の自分をしっかり支えてくれると教えてくれます。

もし今、悲しい、苦しい気持ちになっているのならば、この作品を読むことにより、心温められることでしょう。

ぜひ読んでみてください!



題名:神様がくれた涙

著者:飯島夏樹

出版社:新潮社

この物語に登場する3人が、様々な病気と闘っていく中で、諦めて絶望の底に沈んだ時に、新しい希望を与えたのは、小さな勇気と大きなウソだったと言っている。

「ウソ」とは、人を不幸にさせてしまうものと考えてしまうが、人に勇気を与えることもできると気づかされることでしょう。

ぜひ、ご賞読あれ!



題名:この夏の星を見る

著者:辻村深月

出版社:KADOKAWA

新型コロナウイルスが私たちの目の前に現れてから、4年が経とうとしている。

この作品はコロナ渦の制限の中で、いきどおりに感じつつ、茨城・東京・長崎五島列島の学年の違う生徒たちが、リモートをうまく使いながら“星”でつながっていく物語。

私たちが住む五島の高校生が登場する!親しみ深い、辻村深月さんの最新作!ぜひ読んでみてください!



題名:10代から身につけたい

ギリギリな自分を助ける方法

著者:井上祐紀

出版社:KADOKAWA

実は今、ちょっとトラブルを抱えていて...という人はもちろん、今は順調だけどピンチの時に慌てたくない!という心配性の方にもおすすめしたい本。

何かと悩みの多い季節。

きっとこの本が、あなたの気持ちを楽にしてくれて、新学期を笑顔でスタートできることでしょう。

友達にもすすめたい本です。



世界中を旅してみよう！

3月は旅立ちの日、旅の月。

世界中の有名な作家たちの出身地とその人物の代表作を紹介します。

あっ！これ知っているという本、また人物を見つけられることでしょう。

ぜひ、もう一度その作品を読んだり、

ほかの国の有名な筆者の作品を探してみてください。

実際に外国へ行ける日を夢見て、本の世界を旅してみましょう。

著者：J・K・ローリング

代表作『ハリーポッターと賢者の石』

いわずと知れた大人気ファンタジー

著者：ルイス・キャロル

代表作『不思議の国のアリス』

ディズニーの映画で有名！

著者：エドガー・アラン・ポー

代表作『モルグ街の殺人』

世界で初めての推理小説といわれている！！

著者：フィヨルド・ドストエフスキー

代表作『罪と罰』

少し難しめな哲学的内容だが面白い！

著者：アガサ・クリスティー

代表作『そして誰もいなくなった』

孤島に集まる男女の運命とは！

著者：フランツ・カフカ

代表作『変身』

たくさんの解釈の仕方がある！！

著者：タニヤ・シュテグナー

代表作『動物と話せる少女リリアーネ』

動物と心を通じ合わせる少女の物語

イギリス

ドイツ

チェコ

フランス

ウクライナ

パキスタン

韓国

インド

オーストラリア

著者：サン・テグジュベリ

代表作『星の王子さま』

無邪気な王子様の言葉が刺さる

アフリカ

著者：ポーモン夫人

代表作『美女と野獣』

実写化もされた愛の物語

著者：ニコライ・ゴーゴリ

代表作『外套』

『鼻』と『査察官』と、

代表作を並べる

著者：ミシェル・ド・クレツァー

代表作『82年生まれ、キム・ジョン』

2019年ではドラマ・短編映画化になった！

著者：ミシェル・ド・クレツァー

代表作『旅の問いかけ』

遠く離れた主人公たちの「旅」の諸相

著者：L・W・モンゴメリ

代表作『赤毛のアン』

おしゃべりで空想好きなアンから目が離せない！

著者：ジーン・ウェブスター

代表作『あしながおじさん』

あしながおじさんとの手紙でつづられる愉快的な大学生活

著者：ディー・リア・オーコンズ

代表作『ザリガニの鳴くところ』

壮大な自然描写のある、ミステリー作品
衝撃的なラストとは!?

著者：マーク・トウェイン

代表作『トム・ソーヤの冒険』

トムの心のやさしさと少年らしい想像力に心温まる!!

著者：ルイーザ・イメ・オルコット

代表作『若草物語』

クリスマスから始まる四姉妹の一年間の物語

カナダ

アメリカ

メキシコ

ブラジル

図書館統計のお知らせ

2月の貸出冊数は233冊です。

昨年度は410冊でした。

2月昼休みと放課後の

入館者数は361人でした。